

## 事業報告書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人志嗣会 ✓

①  財団  社団 ( 出資持分なし  出資持分あり)②  社会医療法人  特別医療法人  特定医療法人□ 出資額限度法人  その他③  基金制度採用  基金制度不採用

注)①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 和歌山県橋本市神野々877番地の1

注)複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成11年 6月16日

(4) 設立登記年月日 平成11年 6月29日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	秋本登志嗣	
専務理事	秋本茂富	
理事	上田順康	
同	山尾純一	介護老人保健施設アメニティかつらぎ 管理者
同	宮本誠司	介護老人保健施設メディケアはしもと 管理者
同	岡本勝哉	
同	秋本泰子	
同	笹野恭義	
監事	村野幸司	
同	和田真一	

注)1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院			
診療所			
介護老人保健施設 メディケアはしもと	介護老人保健施設 和歌山県橋本市神野々877番地の1		入所定員 95名 通所定員 40名
介護老人保健施設 アメニティかつらぎ	和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺 1847-42		入所定員 95名 通所定員 50名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。  
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。  
 3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考
居宅介護支援事業所	和歌山県橋本市神野々877番地の1	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種類	実施場所	備考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

308

令和4年5月19日

令和4年度役員改選の決定

令和3年度事業報告及び決算承認

令和4年度理事長、専務理事就任の決定

令和5年3月10日

令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

令和5年度の借入金額の最高限度額の決定

役員変更の決定

注)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注)全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) その他

法 人 名 医療法人 志嗣会

所 在 地 和歌山県橋本市神野々877番地の1

## 貸 借 対 照 表

(令和 5年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	199,924	I 流動負債	304,156
現 金 及 び 預 金	33,849	支 払 手 形 金	
事 業 未 収 金	160,656	買 買 短 期 借 入 金	122,423
有 価 証 券	4,852	未 未 払 法 人 税 金	137,641
た な な 卸 資 産		未 未 払 消 費 税 金	
短 期 貸 渡 金		繰 繰 延 税 金	
前 手 払 費 用		前 受 受 金	641
繰 延 税 金 資 産		預 前 受 収 金	
そ の 他 の 流 動 資 産	567	建 物・医療機器圧縮引当金	2,770
II 固定資産	1,323,833	そ の 他 の 流 動 負 債	
1 有形固定資産	1,316,699	II 固定負債	786,380
建 物	970,899	医 療 機 関 債 金	
構 築 物	6,349	長 期 借 入 金	786,380
医 療 用 器 械 備 品		繰 延 税 金 負 債	
そ の 他 の 器 械 備 品	530	修 繕 引 当 金	
車 両 及 び 船 舶		そ の 他 の 固 定 負 債	
土 地	336,119	負 債 合 計	1,090,536
建 設 仮 勘 定		純 資 産 の 部	
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	2,802	科 目	金 額
2 無形固定資産	3,576	I 出資金	281,000
借 地 権		II 利益剰余金	152,221
ソ フ ト ウ ェ ア	3,576	1 代 替 基 金	
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産		2 そ の 他 利 益 剰 余 金	
3 そ の 他 の 資 産	3,558	別 途 積 立 金	
有 価 証 券		繰 越 利 益 剰 余 金	152,221
長 期 貸 付 金	100	III 評 価・換 算 差 額 等	
役 職 員 等 長 期 貸 付 金		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	
長 期 前 手 払 費 用	3,458	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	
繰 延 税 金 資 産		IV 基 金	
そ の 他 の 固 定 資 産		純 資 産 合 計	433,221
資 产 合 计	1,523,757	負 債・純 資 産 合 計	1,523,757

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

様式4-1

※医療法人整理番号

法 人 名	医療法人 志嗣会
所 在 地	和歌山県橋本市神野々877番地の1

**損 益 計 算 書**  
(自 令和 4 年 4月 1 日 至 令和 5 年 3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 領	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,014,354
2 事業費用	1,030,387	
(1)事業費		
(2)本部費		1,030,387
本来業務事業損失		-16,033
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		3,640
2 事業費用		3,585
附帯業務事業利益		55
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
	事 業 損 失	-15,978
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	35,630	35,631
III 事業外費用		
支払利息	18,233	
その他の事業外費用		18,233
	經 常 利 益	1,420
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産除却損	1	
その他の特別損失		1
	税引前当期純利益	1,419
	法人税・住民税及び事業税	
	法人税等調整額	
	当期純利益	1,390
		29

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式2

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人 志嗣会

所 在 地 和歌山県橋本市神野々877番地の1

## 財 产 目 錄

(令和 5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,523,757 千円
2. 負 債 額	1,090,536 千円
3. 純 資 産 額	433,221 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流動資産	199,924
B 固定資産	1,323,833
C 資産合計 (A+B)	1,523,757
D 負債合計	1,090,536
E 純資産 (C-D)	433,221

(注)財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

建 物 (■ 法人所有 □ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

法人名 医療法人 志飼会  
所在地 和歌山県橋本市神野々877-1

※医療法人整理番号 

--	--	--	--	--

### 関係事業者との取引の状況に関する報告書

#### (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし／＼									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

#### (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし／＼							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式 6

## 監事監査報告書

医療法人志嗣会  
理事長 秋本登志嗣 殿

私たち（注1）は、医療法人志嗣会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月19日

医療法人志嗣会

監事 秋田直一

監事 村野幸司

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。